



ビス向上へ

# 複雑多様化する行政ニーズを 適格に処理するために

四月一日より

## 機構改革 市役所の機構が 変更になりました

昨今の経済社会の進展と、行政需要の急速な拡大に伴い二十一世紀に向け、時代の変化に即応した効率的行政の執行体制を確立するため市役所の機構が四月一日より変更されました。

市役所は、市民の皆さんに最も密着している行政機関です。

誰もが気軽に来庁でき、速やかに用事を済ませるようにしなければなりません。そのため、変更された課の名称は、市民の皆さんに出来るだけ判り易く親しみ易いものとされました。

このたびの機構改革による改正点、特徴となっている点は、次のとおりです。

### ○総括参事制

最近における行政内容の複雑高度化、専門化に伴い、行政執行にあたり、市長、助役と各課の長、及び課間の連絡調整を担当するために、総務・企画担当、社会・市民担当、経済・建設担当の三つの総括参事職が設けられました。

### ○課の分離統合

重要施策を強力に推進するため、病院建設事務局の充実をはじめ、新たに都市計画課を設置して、都市計画事業に積極的に取組む。これに伴い今まで土地開発課と建設課で行っていた事業を都市計画課・農林課・建設課に振り分け、土地開発課を廃止すると共に、大学事務局の簡素化など課の分離統合を行いました。

### ○特定事項を主務とする職の設置（チーム・スタッフ等）

都留市行政機構図

